

宇津木台 森遊会 実施報告

「第7回定例活動」

No.2022-07

実施日	2022年10月23(日) 10:00~13:15	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：4名(男性3、女性1) 矢島、松本、中野、錦織 インストラクター：金森		

実施内容

活動12年目の第七回目。秋の清々しい気候。蚊はまだいるにもかかわらず蚊取り線香を忘れた。

物置に異常がないかチェックして昼食に戻って来るまで食材などを入れて鍵をかけておく。キツネノチャブクロ(ホコリタケ)が出迎えてくれた。ナラ枯れが目立ってきた、伐って焼いてシートをかけるなど我々では対応が難しい。巣立ちが終わった巣箱で争いがあったのだろうか、巣材が飛び出している。

コンサートステージのあたりに大きなペットボトルのゴミ、昆虫トラップをそのまま捨てたようだ。

小川を上流から除伐していく、水辺を明るくするのが目的で、斜面などは人が容易に近づけないようそのまま笹などを残しておく。小川は7年ぶりの整備のため、アオキや笹が繁茂して作業は難航した。

およそ1時間半で下流終点までの3分の1を綺麗にした。次回はこの続きを行う。

物置の広場に戻り昼食開始、おでんを温めて柿のデザート、作業後に屋外で食べるおでんは格別、次回はさらにうどんと具材を増やしてパワーアップしたい。使用した道具を掃除して解散となった。



物置を開けて食材を保管しておく



小川に出発 キツネノチャブクロ



ナラ枯れの原因となっているキクイムシ



巣箱からはみ出た巣材



コンサートステージのあたりで昆虫トラップのゴミを拾う



小川は見えないほど生い茂っているが下りられるところを探して作業開始



分解せずに粉々になって出てきたプラゴミ 3分の1ほどが綺麗になった



次回はこの木の横から下りてスタート お疲れさまでした



久々に大鍋登場



5人分のおでんを温める



柿のデザート



秋になって作業後のおでんは格別

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋小2個を指定の場所に置く。